

令和4年度 指定管理者モニタリング報告書

施設名	加東市やしろ鴨川の郷
施設所在地	加東市上鴨川1061番地100
指定管理者	名称 鴨川の郷協会 代表者 E氏 住所 加東市上鴨川1061番地100
モニタリングの実施方針・方法等	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒアリング等により把握した。 次のとおり、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントしたうえで、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を記載した。
担当課	産業振興部 商工観光課 電話 0795-43-0530 担当者氏名 竹内 誠彦・小谷 寿輝

1 総合コメント

事業の遂行は適正であり、来場者からのアンケートも概ね好意的な結果となっている。利用者の要望を受けてテニスコートの改修やキャンプ場の男子トイレ1つの洋式化を実施している。

長引くコロナ禍の影響はあるものの複数のオンライン予約サービスを紐づけ、売り逃し回避対策をしていることで、コテージを主に利用者数は回復傾向にあり、コロナ前の水準に近くなっている。

また、施設の目的である地域活性化に向けて、イルミネーションイベント、市民が栽培した野菜の販売やグラウンドゴルフ等レジャーでの利活用を拡大し継続的な利用促進を図っている。やしろ鴨川の郷の特徴・良さを更にPRし、継続的な利用促進を図っていただきたい。

2 今後の改善に向けた考え方

着実にコロナ前の利用水準近くまで回復してきている。閑散期の誘客強化や分散化に寄与する施策を期待する。

3 業務の履行状況について

協定書・仕様書で定められた項目について、適正に履行できている。

4 サービスの質について

利用者アンケートによると、職員の接客態度・事業内容の評価は概ね良好であった。適切な施設管理とともに、利用者の満足度向上に努め、顧客ニーズを踏まえて、テニスコートの改修やキャンプ場の男子トイレ1つの洋式化などに取り組んでいる。

5 収支状況等について

長引くコロナ禍の影響はあるものの複数のオンライン予約サービスを紐づけ、売り逃し回避対策をしていることで、コテージを中心に利用者数は回復傾向にあり、コロナ前の水準に近づいている。

一方で、キャンプ場男子トイレの和式トイレ1つの洋式化等の設備更新やテニスコート改修に伴う利用料収入の減少もあり、単年度赤字であった。

次年度以降は、黒字となるよう収支管理をしていただきたい。